

令和4年コウナゴ曳網調査結果 NO.1

令和4年1月25日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- ・ 1月23日に漁船により、いわき海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点はいわき海域の36-55N、140-55E～141-12.5Eの8点です。
- ・ 丸稚ネットで10m深付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました。

結果

- ・ 昨年と同様に、コウナゴは採捕されませんでした(図1、2)。
- ・ 表層水温はいわき海域で11.8～13.7℃と、昨年の同時期(12.6～16.4℃)より低めでしたが、平年よりも高めの傾向でした。

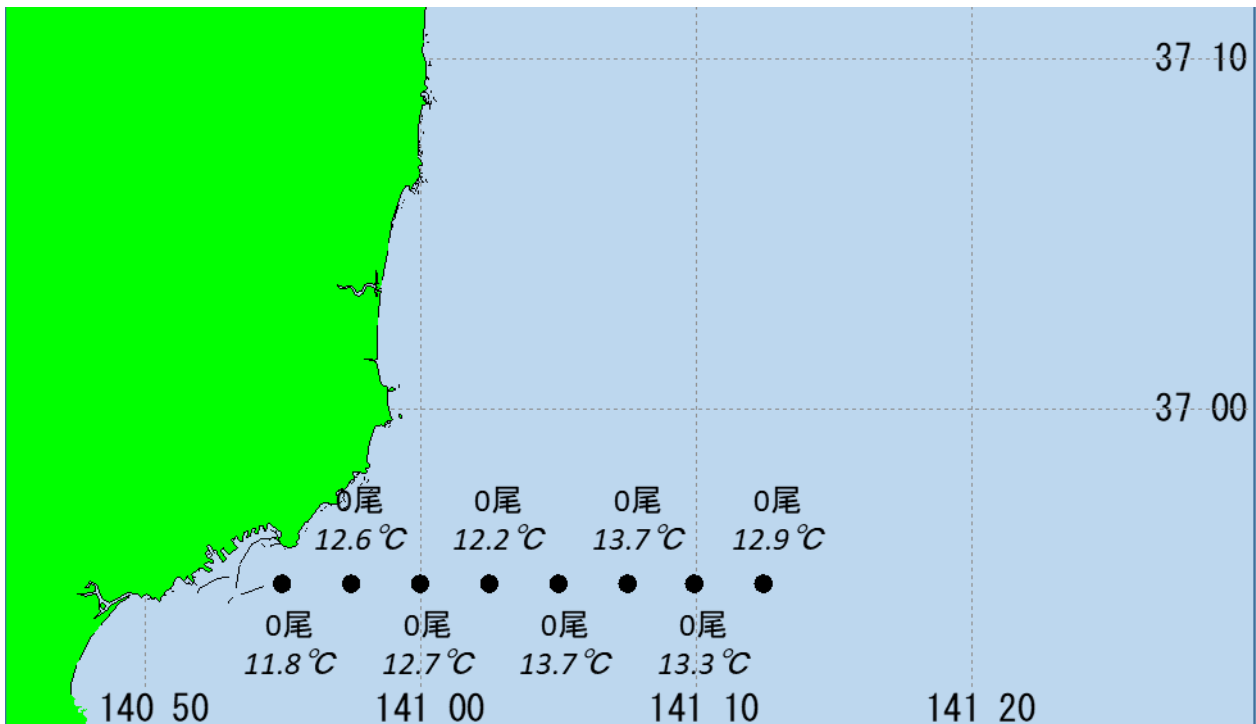


図1 コウナゴ採捕尾数

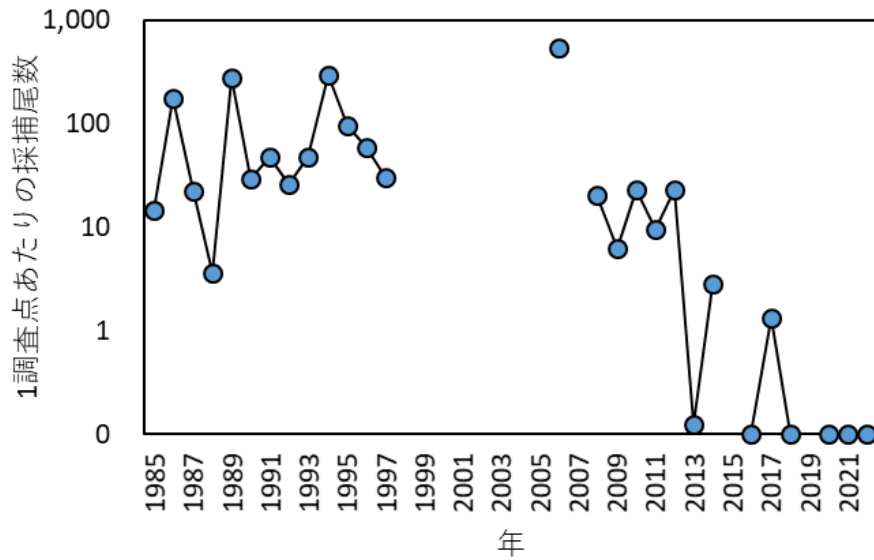


図2 丸稚ネットによるコウナゴ採捕尾数の年推移
(小名浜定線、1～2月の平均値)

丸稚ネット

丸稚ネットの構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速 1.5 ノット程度で 5 分間曳網しております。

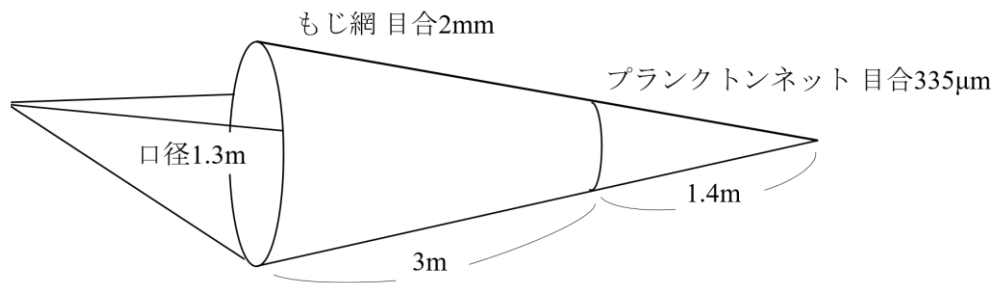


図3 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/kounago.html>